

第363回
定期演奏会

TOKYO CITY

東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団



PHILHARMONIC ORCHESTRA

リゲティ
ルーマニア
協奏曲

G.Ligeti: Romanian Concerto

リゲティ
ヴァイオリン
協奏曲

G.Ligeti: Violin Concerto

リゲティ生誕100周年

バルトーク

管弦楽のための
協奏曲

B.Bartók: Concerto for Orchestra

指揮

高関 健

(常任指揮者)

Ken Takaseki, Principal Conductor

© K.Miura

2023 9.1 金

19:00開演(18:15開場)

■18:40より高関健によるプレトーク

東京オペラシティコンサートホール

■チケット料金(全席指定・消費税込)

S席 ¥6,000 A席 ¥5,000 B席 ¥4,000 C席 ¥3,000

■割引チケット

U20(小学生~20歳・座席指定不可) ¥1,000 U30(21歳~30歳・座席指定不可) ¥2,000

プラチナS席 ¥4,500 プラチナA席 ¥3,500(60歳以上) 江東区民割引(S席~C席)各¥200割引

※プラチナ、江東区民割引は東京シティ・フィルとティアラこうとうのみでお取り扱い。U20、U30は東京シティ・フィルのみでお取り扱い。

ヴァイオリン

荒井 英治

(特別客演コンサートマスター)

Eiji Arai, Violin (Special Guest Concertmaster)

©s.yamamoto

チケットのお申込み 東京シティ・フィル チケットサービス 03-5624-4002 (平日の月・水・金 11:00~16:00) オンライン予約 <https://www.cityphil.jp/>

主催: 一般社団法人東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(創造団体支援)) | 独立行政法人日本芸術文化振興会 / 公益財団法人アフィニス文化財団

©東京シティ・フィルは、1994年から東京シティ・バレエ団と共に東京都江東区と芸術提携を結び、公益財団法人江東区文化コミュニティ財団の協力を得て活動を行っています。

「音楽の輪を広げよう!」。東京シティ・フィルは地域のみなさんと一緒に活動します。



アフィニス
Affinis
Cultural Affairs



ETIQUETTE

20世紀ハンガリーの民族色とモダン、そして多様なソロの名人芸が交錯する

秋の開幕は、高関健がおくるハンガリー・プログラム。今年生誕100年のリゲティと、彼に影響を与えた大家バルトークの作品が披露される。いずれも民族音楽の研究を基に革新的作風を確立した作曲家。政治的事情で亡命した点も共通しており、まずは両者の比較が妙味となる。

1956年オーストリアに亡命後、前衛的な作風で名を成したりゲティだが、今回最初の「ルーマニア協奏曲」は、1951年＝ハンガリー時代の作。ルーマニアに属した生地民族音楽風の楽想が弾む、耳馴染みの良い快作だ。逆に2曲目のヴァイオリン協奏曲は、前衛的探求を経た1990年の作。微分音等を用いたモダンな曲だが、そこに混じる古典風の趣と迫真的な曲想が相まって人気は高い。超絶的なソロも大注目。ここは同曲の演奏経験がある実力者・荒井英治の妙技に期待したい。後半のバルトークの「管弦楽のための協奏曲」は、亡命先のアメリカで1943年に書かれた、明快で楽しい傑作。各楽器がソロを交替する曲だけに、メンバーたちの技量も見どころとなる。

この「変則的協奏曲プロ」は、高関の緻密な構築と好調シティ・フィルの辣腕が生きる興味津々の内容だ。

柴田 克彦 (音楽評論家)



高関 健 ●指揮(常任指揮者)

Ken Takaseki, Conductor (Principal Conductor)

Санктペテルブルグ・フィル定期演奏会で聴衆や楽員から大絶賛を受けるなど海外への客演も多く、ミッシャ・マイスキー、イツァーク・パールマン、ギドン・クレーメル、ピエール・ブレーズ等の世界的ソリストや作曲家、特にマルタ・アルゲリッチからは3回の共演を通じて絶大な信頼を得る、緻密なスコアの分析からスケールの大きな音楽を作り出す名匠。国内主要オーケストラで重職を歴任し、現在東京シティ・フィル常任指揮者、仙台フィル常任指揮者、富士山静岡交響楽団首席指揮者。オペラでも新国立劇場やウラジオストクと Санктペテルブルグでの團伊玖磨「夕鶴」、大阪カレッジオペラでのブリティッシュ「ピーター・グライムズ」、新国立劇場公演ストラヴィンスキー「夜鳴きうぐいす」とチャイコフスキー「イオランタ」などを指揮、作品の魅力を存分に伝えて高い評価を得ている。1977年カラヤン指揮者コンクールジャパン、1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝。第4回渡邊暁雄音楽基金音楽賞、第10回齋藤秀雄メモリアル基金賞、第50回サントリー音楽賞受賞。NHK等の番組にも定期的に出演するなど、幅広い活躍を続けている。

twitter.com/KenTakaseki



荒井 英治

●ヴァイオリン(特別客演コンサートマスター)

Eiji Arai, Violin (Special Guest Concertmaster)

1979年から新星日本交響楽団、1980年から東京交響楽団、そして1989年から2015年までは東京フィルハーモニー交響楽団のコンサートマスターを長きにわたり務める。1992年、モルゴア・クアルテット結成に参画。シヨスタコーヴィチの弦楽四重奏曲全15曲に取り組み注目を浴びる。その後も古典派と現代曲を組み合わせた独自のアプローチを展開、日本を代表する弦楽四重奏団としての地位を得る。またプログレッシブ・ロックを強力なレパートリーとし、コアなファンを熱狂させている。ソリストとして、J.S.バッハからシヨスタコーヴィチ、リゲティ、グバイドゥーリナ、に至る数多くの協奏曲を秋山和慶、大野和士、ウラディーミル・フェドセーエフ、ルドルフ・バルシャイ、ヤノシュ・コヴァーチュ、井上道義等と共演する。現在、日本センチュリー交響楽団首席客演コンサートマスター。名古屋フィルハーモニー交響楽団首席客演コンサートマスター。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団特別客演コンサートマスター。東京音楽大学教授。

東京シティ・フィル チケットサービス

03-5624-4002

(月・水・金 11:00~16:00 ※祝日を除く)

オンライン予約 <https://www.cityphil.jp/>



チケットのお申込み

チケット
発売日

会員先行発売 2023年4月28日(金)

一般発売 2023年5月12日(金)

プレイ
ガイド

チケットぴあ <https://t.pia.jp> (Pコード: 242-275)

e+(イープラス) <http://eplus.jp/sys/main.jsp>

東京オペラシティ チケットセンター 03-5353-9999

ティアラこうとう チケットサービス 03-5624-3333

※プラチナ、江東区民割引は東京シティ・フィルとティアラこうとうのみでお取り扱い。
U20、U30は東京シティ・フィルのみでお取り扱い。

※やむを得ない事情により、出演者、曲目等が変更になる場合がございます。※一度お求めになられたチケットは公演中止の場合以外、一切キャンセルはできませんので、ご了承ください。

会場アクセス

東京オペラシティ コンサートホール

〒163-1403 東京都新宿区西新宿3-20-2 TEL.03-5353-0788

●京王新線(都営地下鉄新宿線相互乗入れ) 初台駅東口・・・徒歩5分以内

●小田急線 参宮橋駅・・・徒歩約14分

●都営地下鉄大江戸線 西新宿五丁目駅A2出口・・・徒歩約17分

●渋谷駅西口よりバス・・・約20分

京王バス〈渋64〉:東京オペラシティ南または東京オペラシティ下車

京王バス〈渋61〉〈渋63〉〈渋66〉/都営バス〈渋66〉:東京オペラシティ南下車

●お車・・・山手通り・甲州街道交差点角



次回の定期演奏会 【第364回定期演奏会】

指揮:飯守 泰次郎(桂冠名誉指揮者)

シューベルト:交響曲第5番 変ロ長調 D.485

シューベルト:交響曲第8番 ハ長調 D.944「ザ・グレート」

2023 10/4 水 午後7時開演
東京オペラシティ コンサートホール